

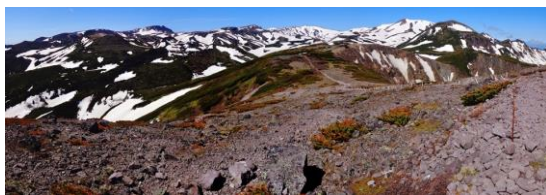
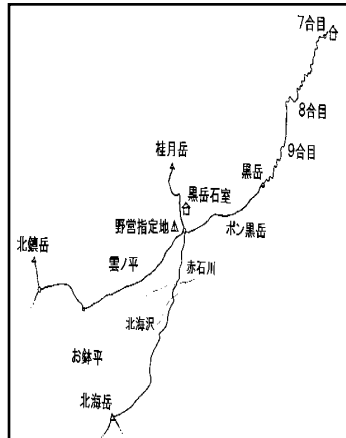


大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2015年06月12日 天気 晴～濃霧(黒岳) 最低 7℃/最高 20℃ (層雲峡)

コース: 黒岳



黒岳山頂から

【残雪状況】 九合目標柱周辺と頂上直下は登山道が露出していますが、他は全面雪の中です。**【開花状況】** 九合目周辺にエゾイチゲが開花。これ以降、写真の並び通り、コメバツガザクラ、キバナシヤクナゲ、ウラシマツツジが頂上からポン黒岳にかけて僅かに開花しています。*例年以上に雪どけは進んでいますが、未だ雪の多い状態です。雪面も、凍りつき・腐り気味・踏み抜き多数と様々な状態です。装備を万全に、安全な山行をお願いします。



①黒岳七合目



②黒岳八合目



③黒岳九合目周辺

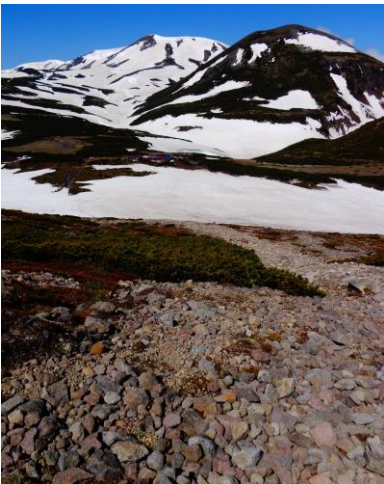


④黒岳頂上手前

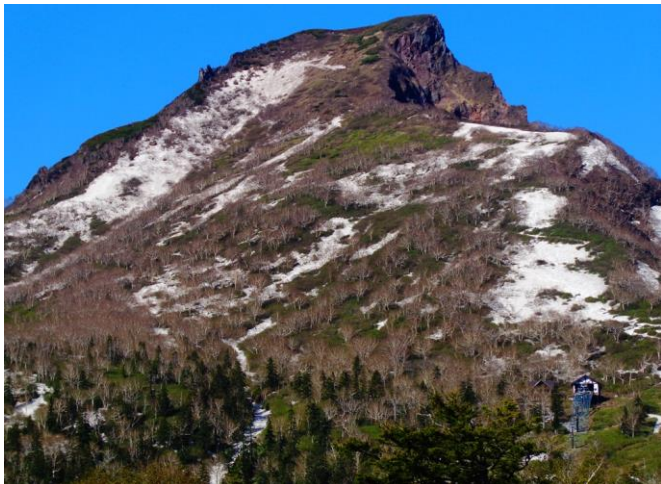
①②③④ 標柱は全露出。八合目から約30m付近まで全面雪。その後、九合目標柱後約10mまで登山道露出。その後、10m・10m・30mの雪渓。頂上直下は露出。各所、所々枝が起きてきており、踏み抜きとともに大変歩きづらくなっている。特に、九合目周辺はかなりの急斜面となっているため、滑落要注意。上下山ともに慎重に。*雪どけが急速に進んでいるが、まだまだ雪の多い状態。朝晩等は雪面が凍り付く場合があり、状況によっては、軽アイゼン・スノーシューが必要です。特に下りはゆとりをもって慎重に下山してください。この時期は、ストック・スパッツは必須であることと、気温の上昇で雪面が腐り、踏み抜きに注意が必要です。装備を万全に！



⑤黒岳山頂



⑥ポン黒岳



⑦黒岳全景

⑤北鎮岳・白鳥の雪渓はまだ雪に覆われている。⑥石室はほぼ露出。石室は6/20から管理人常駐です。頂上から石室手前までは消雪しています。⑦五合目展望台から。遠目で見ると、雪が少なく見えるがまだまだ雪の中を歩きます。黒岳北東斜面、視界不良時は地図・コンパスの携行が必要です。*昨年と比較すると、随分と雪どけが進んでいます。但し、天候に左右される部分が大きいです。この時期は特に装備の充実は欠かせません。ゆとりをもって安全山行を。*ヒグマの痕跡が確認されました。鳴り物等持参して下さい。